

西原新聞

第38号
平成27年1月25日(日)
編集発行 西原新聞編集室
事務局
F M 7 6 . 2
RADIO3
ラジオ3 FM76.2
TEL.022-213-2323
FAX.022-213-1123
メール 762@radio3.jp

平成二十六年を振り返って

西原町内会 会長 大和田哲男

東日本大震災から、四年目を迎えての新たな新年であります。昨年は仙台北港背後地や田子西土地地区へ移転された方を始め、田子地区復興公営住宅への入居など、震災の復興が着実に進んだ二年だと思えます。

に高砂市民センターで開催している懇談会や毎月の「西原新聞」の発行については、下山編集委員長を始め編集員の取材活動等に対して深く感謝申し上げます。ご協力頂いている関係者の方にも深く感謝申し上げます。

また、四月の鶴巻仮設自治会との合同お花見会、九月の福島県会津東山温泉への泊旅行会、十月の芋煮会も鶴巻仮設自治会との合同での開催等に多数の参加のもと実施することができました。

また、川下民生委員さん及び高橋福祉員さんに高齢者を対象にした「いきいきサロン」を鶴巻仮設住宅の集会所で開催していただき、皆さんとカラオケ等を歌いながら楽しい時間を過ごしたことがありました。

更に平成二十八年三月に中野小学校の閉校が決定されており、今年はいよいよ移転先への移転が行われたことから、中野町内会は解散を余儀なくされることろであります。今後のことについては毎月の懇談会や「西原新聞」等でお知らせすることになります。

最後に、今年も皆様方のご協力により町内活動を進め、健康で明るい一年になりますようお祈り申し上げます。

二十七年千支の方からのメッセージです!

佐藤英夫さん

生年月日

昭和十八年二月二十日

②ストレス解消法について

震災前は庭木の手入れでしたが、今は無理なので、出掛けるときに園芸店にて好きな針花を見つけては、買って楽しんでます。

③今後の抱負について

六年目の年男二十代の頃までは長く感じたけれどこの後は駆け足で過ぎ去ったような気がする。これからも健康に気を付けて一日、一日を大切に楽しく過ごしたいと思えます。

後藤美能留さん

生年月日

昭和六年五月十八日

②ストレス解消法について

現在の住所の近くで簡単な書道教室を営んで居り、小中・高校生八人

③今後の抱負について

抱負という程のことではありませんが、例年十二月になれば、小中学生達の書き初め二学校指定のものこの指導になるのです。お蔭様で当教室で受講してくれている生徒さん達は、極めて優秀な人達で、例年作品完成品は各学校より書き初め展示会への推薦を受けています。生徒さん達が、推進、金賞等々を受賞することになれば、我がこと、嬉しく感じ、住き人生かな一等の感傷にひ

③今後の抱負について

抱負という程のことではありませんが、例年十二月になれば、小中学生達の書き初め二学校指定のものこの指導になるのです。お蔭様で当教室で受講してくれている生徒さん達は、極めて優秀な人達で、例年作品完成品は各学校より書き初め展示会への推薦を受けています。生徒さん達が、推進、金賞等々を受賞することになれば、我がこと、嬉しく感じ、住き人生かな一等の感傷にひ

③今後の抱負について

抱負という程のことではありませんが、例年十二月になれば、小中学生達の書き初め二学校指定のものこの指導になるのです。お蔭様で当教室で受講してくれている生徒さん達は、極めて優秀な人達で、例年作品完成品は各学校より書き初め展示会への推薦を受けています。生徒さん達が、推進、金賞等々を受賞することになれば、我がこと、嬉しく感じ、住き人生かな一等の感傷にひ

お友達も出来楽しんでます。

③今後の抱負について

あの日から親戚ビジネスホテル、体育館と転々として今の古い家に世話になってます。町内の方々が暇かい人達で本当にお世話になりました。親切にしていただいた方達と別れるのもつらいし今は行きたくもなし、行きたくもありません。田子西の復興住宅へ移転し入れようとするのでほんの少し先に明りが見えて来たようです。又新しい土地に不安もありません。八十過ぎの老人二人と息子の三人です。新いご近所さんにお世話になることと思えます。よろしくお願ひ致します。

多くいらつしやること存じます。皆様方が、被災前同様、穏やかな生活を早く取り戻すことができますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

宮城野区長 境 洋文

新年明けましておめでとうございます。

早いもので、震災から数えて今年で四度目のお正月を迎えることとなりました。

昨年は、宮城野区内に田子西復興公営住宅が完成し、凡そ百七十世帯の方々が新天地での生活を開始いたしました。

震災から五年目を迎えます。二〇一五年は、仙台市の復興計画の最終年でございます。防災集団移転事業では上岡田、南福室、田子西隣接の三地区、四団地の造成工事が、また、復興公営住宅は、宮城野区内に新たに六箇所建設が進んでおります。

復興事業というのと、かさ上げ道路や津波避難施設の建設などに目が行きがちでございますが、こうした住民の皆様への安全安心はもとより、被災されました皆様の生活の再建、住まひの再建が第一と私どもは考えております。

この新聞をご覧の方々には、再建に向けてお忙しくされている方も

多くいらつしやること存じます。

皆様方が、被災前同様、穏やかな生活を早く取り戻すことができ

ますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

中野小学校校長 三塚 修

中野小学校校長先生からのご挨拶

二〇一五年スタート

皆様、新年あけましておめでとうございます。本年も何卒宜しくお願い申し上げます。

さて、いよいよ二〇一五年がスタートしました。今年はいよいよ移転先への移転が行われたことから、中野町内会は解散を余儀なくされることろであります。今後のことについては毎月の懇談会や「西原新聞」等でお知らせすることになります。

最後に、今年も皆様方のご協力により町内活動を進め、健康で明るい一年になりますようお祈り申し上げます。

宮城野区長 境 洋文

新年明けましておめでとうございます。

早いもので、震災から数えて今年で四度目のお正月を迎えること

となりました。

昨年は、宮城野区内に田子西復興公営住宅が完成し、凡そ百七十世帯の方々が新天地での生活を開始いたしました。

震災から五年目を迎えます。二〇一五年は、仙台市の復興計画の最終年でございます。防災集団移転事業では上岡田、南福室、田子西隣接の三地区、四団地の造成工事が、また、復興公営住宅は、宮城野区内に新たに六箇所建設が進んでおります。

復興事業というのと、かさ上げ道路や津波避難施設の建設などに目が行きがちでございますが、こうした住民の皆様への安全安心はもとより、被災されました皆様の生活の再建、住まひの再建が第一と私どもは考えております。

この新聞をご覧の方々には、再建に向けてお忙しくされている方も

多くいらつしやること存じます。

皆様方が、被災前同様、穏やかな生活を早く取り戻すことができ

ますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

中野小学校校長 三塚 修

中野小学校校長先生からのご挨拶

二〇一五年スタート

皆様、新年あけましておめでとうございます。本年も何卒宜しくお願い申し上げます。

さて、いよいよ二〇一五年がスタートしました。今年はいよいよ移転先への移転が行われたことから、中野町内会は解散を余儀なくされることろであります。今後のことについては毎月の懇談会や「西原新聞」等でお知らせすることになります。

最後に、今年も皆様方のご協力により町内活動を進め、健康で明るい一年になりますようお祈り申し上げます。

宮城野区長 境 洋文

新年明けましておめでとうございます。

早いもので、震災から数えて今年で四度目のお正月を迎えること

となりました。

昨年は、宮城野区内に田子西復興公営住宅が完成し、凡そ百七十世帯の方々が新天地での生活を開始いたしました。

震災から五年目を迎えます。二〇一五年は、仙台市の復興計画の最終年でございます。防災集団移転事業では上岡田、南福室、田子西隣接の三地区、四団地の造成工事が、また、復興公営住宅は、宮城野区内に新たに六箇所建設が進んでおります。

復興事業というのと、かさ上げ道路や津波避難施設の建設などに目が行きがちでございますが、こうした住民の皆様への安全安心はもとより、被災されました皆様の生活の再建、住まひの再建が第一と私どもは考えております。

この新聞をご覧の方々には、再建に向けてお忙しくされている方も

多くいらつしやること存じます。

皆様方が、被災前同様、穏やかな生活を早く取り戻すことができ

ますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



中野児童館館長様からご挨拶
飛躍の年に
中野児童館 館長 熊谷義也

中野小学校最後の一年を迎える年となりました。児童館も同様の動きとなる予定です。子どもたちも新たな環境での生活を見通した最後の一年を迎えることになりました。ここに行っても困らない能力を身に付けられるような手助けができればと考えております。

西原地区の皆様にも大きな動きの一年となることと思えます。新たな世界への飛躍の年となることを期待しております。

喜んで新春のお慶びを申し上げます。



新生の日和山からの初日の出です。

も仮設において最後の忘年会なので皆さん一同感慨深いものでした。皆様本当に御苦勞様でした。最後ですが公共の場をきれいに使用しましょうネ。

婦人防火クラブより ダニエル・カールの 防災がんばっぺっ！

仙台市福祉プラザにて住宅防火防災推進シンポジウムが開催されました。防火防災の貴重な講演を聞いた後、二部はタレント、ダニエル・カールの講演でした。米国カリフォルニア出身とはいえ山形在住にて山形弁ペラペラでした。東日本大震災では被災地の状況に心を痛めトラックを運転して支援物資を届け何カ所も避難所を歩いたそうです。実はダニエル・カールの父親はアメリカで五十五年間消防士として活動していたのでやはり血は受け継いでいたのでしょうね。一日でも早く被災地の復興が進むようにと願っております。そして最後に「防災がんばっぺっ！」を出席者全員で発声しステキな笑顔で締め括りました。

集会所・談話室の大掃除及び忘年会レポート

昨年の小春日和の十二月二十一日に大掃除をしました。総勢二十六名の仮設の住民で男性群は外回りの落ち葉を掃いたり、又高い所のガラス窓を洗ったり、女性群は室内を皆さんで手分けしてピカピカにしました。

- 二月五日(木) 味の素・お料理会
- 二月八日(日) 仮設清掃
- 二月八日(日) 八時〇〇分、背後地六号公園
- 二月十三日(月) 生け花教室
- 鶴巻二丁目東公園



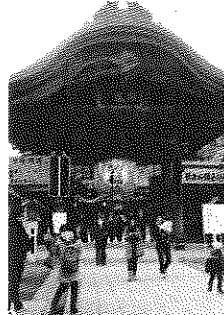
イベントのお知らせ

- 二月二〇日(火) ダーツ大会
- 二月三〇分、中野児童館主催
- 二月二六・二八・三〇日、寄つて会
- 二月二九日(木) 高砂二丁目公園 集会所
- 二月二八日(水) 六号公園 集会所
- 二月二七日(火) 鶴巻二丁目公園 集会所
- 二月四日(水)、一八日(水) 中野栄コミュニティ
- 二月二〇分、中野栄コミュニティ
- 二月二日(月)、六日(金) 移動児童館
- 二月二〇日(金) 中野小学校 家庭科室にて

編集後記

今年もよろしくお願ひいたします。よつやく復興の年が来ましたが、住宅再建で忙しいと思いますが、お身体に気をつけて頑張ってください。寒さも本格的になってくると思いますが、インフルエンザにも気をつけてください。伊藤 光子

初詣は竹駒神社へ「大吉出た〜！」



なりますね。いろいろ願ひ事は沢山ありますが何と言つても住宅再建です。久しぶりに竹駒神社へ行ってきました。一月九日の初詣でしたが参拝客はいっぱいでした。本当に願ひが叶うようにと心を込めて願ひをしてきました。無事に家が建てられましたように、そして家族全員健康と。ちなみにおみくじを引いたら主人は吉で私は大吉でした。何か良い事あるかしら...? (武内利子)

小正月も過ぎて、受験生の皆さんは大事な時期ですね。体調管理が大変です。みんなが幸せな一年でありますように！ 直井 幸江

明けましておめでとうござい今年で「あの日から」四度目のお正月を迎えました。各々の集回移転先の造成も、もうすぐ引渡しの日がきます。やつと長いトンネルから抜け出すことができ明るい光が見えてきました。復興事業に携わってきた皆さんに感謝とともに希望をもつて今年も過ごしたいです。 大和田 美知子

新しい年に思うのは健康で早く自分の家に住めるようになります。 川下 加寿子

赤い羽根の災害ボランティアNPO活動

この新聞は、赤い羽根の災害ボランティアNPO活動で発行されています。

印刷・配布協力

河北新報

福田町ニュースサービス

仙台市宮城野区福田町1-02の2

電話 (2558) 10008